



# 三稜会会報

津島高校同窓会



令和4年7月16日 第71号

発行 三稜会  
(津島高校同窓会)  
事務局(津島高校内)  
〒496-0853  
津島市宮川町3-80  
電話 0567-28-4158  
発行人 北角 浩一

## 新しい時代を切り開く母校

三稜会会長 北角 浩一



新型コロナウイルスもひと段落してきたような空気を感じます。軒並み中止されていたイベントが次々と再開され、三稜会(津島高等学校同窓会)においても来る九月九日の文化祭に合わせて、三年ぶりにホームカミングデイを行うことになりました。続いて十七日(土)には総会と懇親会も津島文化会館にて開催いたします。懇親会においても三年ぶりに開催される予定であり、非常に楽しみにしている次第です。

さて、二〇二〇年に津島高等学校創立一二〇周年を迎え、記念事業を行ってまいりました。残念ながら武漢発祥の新型コロナウイルスの影響で、一部事業をやむなく順延してまいりました。一二〇周年記念式典および稲葉真弓賞十周年記念誌は二〇二〇年に実現することができました。国際交流基金においては予算を組み、引き続き援助してまいります。そしてクラブハウスが二〇二二年四月に晴れて学校に寄贈することができ、またそれに伴って一二〇周年写真記念誌を完成、配布することができました。

無事に各記念事業を遂行できたのは、同窓生の皆様、歴代校長先生をはじめ職員の皆様、PTAの皆様、地域の皆様の多大なるご協力とご支援があつてこそであり、この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

引き続き、愛知県立津島高等学校の発展のために皆様方のご協力をお願い申し上げます。

また、二〇二二年四月に津島高校が明和高校、刈谷高校、半

田高校と共に二〇二五年に中高一貫カリキュラムが組み立てられ、発表になりました。

愛知県下においては公立高校として初めての取り組みであり、津島高校は尾張地区の新たな教育の在り方に対して、先陣を切って大きな一歩を踏み出すこととなります。

今の段階では具体的なことが決まっているわけではありません。しかしながら今回の新型コロナウイルスの発生や対応、ウクライナ問題などからみても分かるとおり、我々は大きな変化の真っ只中にいることは間違いないでしょう。そういった時代だからこそ、未来を切り開く人材を輩出することが重要な使命になるのではないかと考えております。

同窓会としても津島高校の中高一貫教育の成功に向けて、積極的にサポートしていきたいと考えております。同窓生の皆様にも、是非とも同窓会や高校に対して有意義な提案やご意見などの発信を期待するところであります。

九月十七日(土)の懇親会は三年ぶりに開催されます。この二年の間には、当たり前であった行事が開催されないことがある、そういう新事実が気づかされました。今後そういった事象が発生するかわかりません。「来年は無いかもしれない」そう思いながら毎回充実した楽しい懇親会にしていきたいと心に決めております。

最後になりますが、皆様方の健やかな生活を祈念いたします。



120周年記念事業で完成したクラブハウス

新型コロナウイルスによる様々な制限がある中で、津島高校における教育活動は、徹底した感染症対策と安全に行うための工夫により、一部で日程や内容の変更を行うなどしたものの予定したことのほとんどを行うことができ、ようやく三稜会総会も本校三稜館を会場として、無事開催できたことは、幹事学年の皆様のコロナに負けないという気概の表れであったと感じました。会場校長として、また同窓生として胸をなでおろすことができた出来事でした。また、三稜会のみならず、津島高校を象徴する建物が無事完成し、津島高校を象徴する建物が新たに増えたことをうれしく思うと同時に、生徒たちのさらなる飛躍を支える役割として機能することにも期待しています。

学校での教育活動に話しを戻しますと、コロナのおかげで、国が推進しているGIGAハイスクール構想が一気に進んだ感もありました。特に、ICT機器を活用した教育活動の進化の速度は驚異的で、オンラインによる海外交流や授業におけるタブレットの活用は、どんな状況下でも教育活動を継続するための切り札となりえると思えました。しかしながら、本校のように生徒数の多い学校では、回線速度の問題で、ネット検索や動画視聴などで、なかなかスムーズに動かないという問題も見えてきました。

この問題を解決するにあたり、三稜会の皆様のご助力により興学館に高速回線を引くことができ、タイの姉妹校ワットスッタラムやJICAタイ事務所、中国の昆明女子中学校などのオンライン交流もスムーズに行うことができ、海外研修へ行けない状況下でも活発な国際交流活動ができたことに感謝しております。さて、生徒たちの活躍の様子ですが、進学に関して、国公立大学の合格者が一〇七名と久しぶりに大台を超えましたが、その内容も半数以上は名古屋大学三名を含む地元国公立大学で

した。私立大学も好調で、地元の南山大学一六名をはじめ著名な大学に多数の合格者を出しております。しかしながら、大学合格は生徒たちの新しいステージへの入口にすぎず、その後の人生において実社会でいかに活躍できるかが生徒個人の評価であると同時に、津島高校の評価にもつながってきます。高校を卒業した先の彼らの人生にも三稜会のみならずのご助力を賜りますようお願いいたします。

校長 服部 俊之



## 新しい扉

先にも陸上競技部の二年の大島璃胡さんが四月十七日に石川県輪島市で行われた全日本輪島競歩大会に出場し、今年度の全国大会出場一番乗りを果たして、多くの生徒がこれに続き全国への切符を勝ち取ることを期待しております。文化部に於いても地域連携、地元の研究など、それぞれが活躍の場を広げています。最後にになりましたが、新年度早々に、同窓生の皆さんにとっても津島高校にとっても大きなニュースが飛び込んできました。すでにご存じのことと思いますが、二〇二五年開校を目標に、併設型中高一貫校（津島高校附属中学校）が設置されるという事です。現時点では詳細は決定しておりませんが、中学校として2クラス程度の募集（この生徒に関しては高校入試なしで津島高校に進学できる）で、残りの定員は従来通り高校入試を経て高校からの入学となります。果たして、六年間を通じた学びが、本校にどのような変化（進化？）を与えてくれるのか楽しみです。

創立一二〇周年を超えた今、すさまじいスピードで津島高校も変わろうとしています。この変化に対応するためには、同窓生の皆様のお力添えが欠かせません。どうか、本校の教育に御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

# 令和4年度 総 会

9月17日 開催



今年度幹事学年 前田浩志 代表

今年度幹事学年を務めさせていただきます。高校45回生代表の前田浩志（まえだひろし）です。

まず初めに、国内において新型コロナウイルス感染症に罹患された方々とご家族にお見舞い申し上げます。また日々、医療現場で感染症と闘う全ての医療従事者の皆様に心より敬意を表し、一日でも早い事態の収束をお祈り申し上げます。

母校卒業50周年をお迎える25回生の皆様、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本年は九月十七日（土）に総会及び懇親会を津島市文化会館で開催予定です。昨年一昨年と行うことが出来なかった懇親会（祝賀会）も三年ぶりに開催の方向で準備を進めております。世の中の状況次第ではございますが、万全な感染予防対策を講じて参りますので、多くの卒業生の皆様のご参加をお待ちしております。

## 総会に向けて

私たち45回生は昨年より同級生の協力者を募り、準備を進めて参りました。伝統ある三稜会の一員として身の引き締まる思いであるとともに、30年ぶりの再会を楽しんでおります。総会及び懇親会に向けて、分らないことも多い中ですが、諸先輩がたからのご助言もいただきながら、準備を進めております。私たちが卒業後30年が経過し、それぞれに活躍の場は異なりますが、「総会及び懇親会に向けて」という同じ目標に向かう時の団結力は、体育祭や文化祭の時のように懐かしく思います。

現状ではまだまだ準備不足は否めませんが、当日まで45回生でベストを尽くし、50周年式典を盛大に盛り上げていきます。最後にありますが、母校の益々の発展と、会員の皆様の更なるご活躍を祈念し、幹事学年代表の挨拶とさせていただきます。

高校45回生代表幹事 前田 浩志

### 令和4年度 総会

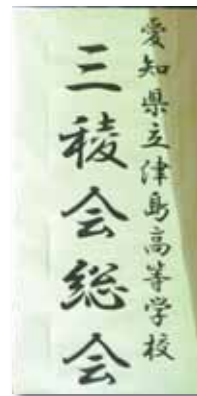
- 日時  
令和4年9月17日(土)  
10時30分から  
(受付9時30分から)
- 会場  
津島市文化会館
- 懇親会  
12時30分から  
(受付11時30分から)  
津島市文化会館



服部校長先生挨拶



体育館前の受付



体育館での総会風景



卒50年の方へ感謝状贈呈



▽高校時代の懐かしい  
スライドショー  
(当時の流行音楽と共に)

## 総会を終えて

一昨年はコロナ感染拡大により中止となった総会ですが、昨年は津島高校体育館を会場に、2学年共催での実施となりました。コロナにより43・44回生の皆様には、大変なご苦勞をおかけしました。誠にありがとうございました。

諸先輩方のご指導、ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、二学年合同、感染症対策、母校三稜館で開催と、例年とは異なる配慮すべき事案が多く、準備・調整に手間取りましたが、諸先輩方のご助言をいただきながら四十三回生と四十四回生が協力し知恵を出し工夫することで乗り越えることができました。

また、百二十周年記念事業のクラブハウスにささやかではございますが寄付させていただきました。後輩の皆さんに少しでもお役に立てればと思います。

最後になりましたが、母校と三稜会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念し御礼の挨拶とさせていただきます。



高校44回生代表 大上 裕久

私たち四十四回生が幹事学年として昨年度の「三稜会総会・祝賀会」を無事に終えることができました。これもひとえに三稜会役員の皆様をはじめ学校や恩師、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、二学年合同、感染症対策、母校三稜館で開催と、例年とは異なる配慮すべき事案が多く、準備・調整に手間取りましたが、諸先輩方のご助言をいただきながら四十三回生と四十四回生が協力し知恵を出し工夫することで乗り越えることができました。



高校43回生代表 伊藤 欽章

まずもって感謝申し上げます。

昨年を改めて振り返りますと、経済ならびに保健衛生に大きな影響がつづく中で、伝統ある三稜会総会・懇親会も変化を余儀なくされ、一年の延期を経たのちに規模を縮小しての開催に至りました。制約の多い開催には例年以上に苦難を伴うことが予想されましたが、様々な障壁を難なく乗り越える、役員の皆さまの胆力と判断力、実行委員の皆さまの洞察力と行動力を間近に見させていただき、得るものが大きい大切な年となりました。

また、四月に入り母校の中高一貫校の話題が同窓生の大きな話題になりましたように、令和四年度は冬の時代を越え春の訪れとともに萌芽の年になっていくのではないかと期待しております。

最後になりましたが、津島高校三稜会の益々の発展と皆さまのご健勝を祈念いたしまして、御礼の挨拶とさせていただきます。

例年幹事学年から母校に記念品を寄贈していただいています。43・44回生からは120周年記念事業のクラブハウス建設に多大なるご寄付を賜りました。紙面を借りて御礼申し上げます。

令和4年度 三稜会事業計画(案)

- 校内事務局打ち合わせ 令和4年4月
- 第1回三稜会理事会・幹事会 令和4年5月28日(土)
  - 事業報告 (2) 事業計画
  - 会計(三稜会・三稜育英会)報告 同監査報告
  - 予算案 (5) 役員改選
  - 総会に関すること(幹事学年45回生)
  - 令和3年度稲葉真弓賞(第12回三稜会懸賞論文)表彰
  - その他(創立120周年記念事業に関すること)
- 三稜会会報(第71号ならびに別冊)の発刊 令和4年7月予定
- ホームカミングディ  
津島高校三稜祭(文化祭)当日 令和4年9月9日(金)の予定  
注: 昨年から土曜日は地元中学生に開放するため、同窓会は金曜日に設定。昨年はコロナで中止。
- 令和4年度総会・懇親会(幹事学年: 高校全日制45回生)
  - 総会 令和4年9月17日(土) (会場: 津島市文化会館)  
受付9時30分より 開始10時30分
    - 役員改選 注: 今年は土曜日に実施
    - 津島高等学校勤続十年表彰
    - 令和3年度事業報告・令和4年度事業計画の報告
    - 令和3年度決算報告・令和4年度予算の報告
  - 懇親会: 総会当日午後 受付11時30分より 開始12時30分  
(会場: 津島市文化会館)
- 第2回三稜会理事会・幹事会 令和5年2月予定(期日未定)
- 三稜会入会式(全日制第75回生)令和5年3月2日(木)  
高校入試日程のため  
卒業証書授与式 3月3日(金)  
(全日制第75回生・定時制第72回生)

令和4年度 三稜育英会事業計画(案)

- 理事会・評議員会 令和4年5月28日(土) 於: 応接室
  - 事業報告 (2) 事業計画 (3) 会計報告 同監査報告
  - 予算案 (5) 役員改選
- 令和3年度稲葉真弓賞(第12回三稜会懸賞論文)選考会  
令和4年5月7日(土)
- 令和3年度稲葉真弓賞(第12回三稜会懸賞論文)表彰式  
令和4年5月28日(土)の幹事会にて
- 令和4年度稲葉真弓賞(第13回三稜会懸賞論文)募集  
令和4年10月要項配布予定  
次回テーマ「平和な日常」  
(例年、題は幹事学年が決めます)

令和3年度 三稜会事業報告

- 校内事務局打ち合わせ 令和3年4月
- 第1回三稜会理事会・幹事会 令和3年5月29日(土)
  - 事業報告 (2) 事業計画
  - 会計(三稜会・三稜育英会)報告  
同監査報告(監査 山岸監事)
  - 予算案 (5) 役員改選
  - 令和3年度総会と懇親会の日程について  
(幹事学年43・44回生)
  - 稲葉真弓賞(三稜会懸賞論文)の選考結果について  
(審査委員会)
  - 三稜賞表彰について
  - その他(創立120周年記念事業について)
- 三稜会会報(第70号ならびに別冊)の発刊  
令和3年7月16日発刊
- ホームカミングディ  
三稜祭(文化祭)当初9月3日(金)を予定しておりましたが  
コロナのため中止
- 令和3年度総会(幹事学年: 高校全日制43回生・44回生)
  - 総会: 令和3年9月26日(日)コロナのため総会のみ実施  
(会場: 津島高校体育館)開会10時
    - 役員改選
    - 津島高等学校勤続十年表彰(難波教諭)
    - 令和2年度事業報告・令和3年度事業計画の報告
    - 令和2年度決算報告・令和3年度予算の報告
    - 卒50年会員表彰(高23回・24回)
- 臨時理事会 令和3年11月27日(土)興学館  
120周年の進捗状況、来年度以降の総会について
- 第2回三稜会理事会・幹事会 令和4年2月26日(土)
- 三稜会入会式(全日制第74回生)令和4年2月28日(月)  
11:45~ 於: 津島高校三稜館  
卒業証書授与式 3月1日(火)  
(全日制第74回生・定時制第71回生)

令和3年度 三稜育英会事業報告

- 理事会・評議員会 令和3年5月29日(土) 於: 応接室
  - 事業報告 (2) 事業計画 (3) 会計報告 同監査報告
  - 予算案
- 令和2年度稲葉真弓賞(第11回三稜会懸賞論文)選考会  
令和3年5月29日(土) 於: 応接室 郵送にて審査集計
- 令和2年度稲葉真弓賞(第11回三稜会懸賞論文)表彰式  
令和3年7月10日(土)  
5月表彰の予定でしたがコロナ感染拡大のため延期。  
発表は5/29、表彰は7月に実施 於: 興学館
- 令和3年度稲葉真弓賞(第12回三稜会懸賞論文)募集  
10月要項・ポスター配布 題「変化」  
募集期間 令和3年11月1日~令和4年1月31日

令和3年度 三稜会(一般会計)収支決算書

自令和3年4月1日  
至令和4年3月31日

収入総額	1,875,031 円
支出総額	2,115,398 円
差引残額	△240,367 円 翌年度への繰越額

収支予算書(案)

自令和4年4月1日  
至令和5年3月31日

収入の部

科目	予算額	収入済額	増減	摘要	令和4年度予算額
入会金収入	1,875,000	1,875,000	0		1,875,000
繰越金より	0	0	0		0
その他の収入	100	31	△69	利息	100
合計	1,875,100	1,875,031	△69		1,875,100

支出の部

注: 来年度卒業予定者数375

科目	予算額	支出済額	残額	摘要	令和4年度予算額
会報費	1,300,000	1,658,844	△358,844	会報・別冊印刷代	1,300,000
慶弔費	50,000	13,700	36,300	故長谷川副会長	50,000
生徒記念品費	180,000	203,203	△23,203	卒業証書入れ代金	180,000
会議費	60,000	29,197	30,803	茶菓代等	60,000
事務費	170,000	190,454	△20,454	郵送費等	170,000
その他の支出	115,100	20,000	95,100		115,100
合計	1,875,100	2,115,398	△240,298		1,875,100

当年度収支差額	0	△240,367			0
前年度繰越総額	4,697,446	4,697,446		前年度貸借対照表より	4,457,079
繰越金	△240,367	△240,367			0
次年度繰越総額	4,457,079	4,457,079			4,457,079

備考: 各科目間の流用を認める。

三稜会(一般会計)  
貸借対照表

令和4年3月31日現在

科目	金額
I. 資産の部	
普通預金	
普通預金 三菱UFJ銀行 津島支店	4,457,079

令和3年度 一般財団法人三稜育英会 収支決算書

収支予算書(案)

自令和3年4月1日  
至令和4年3月31日

収入総額 11,539,333 円  
支出総額 1,908,216 円  
差引残額 9,631,117 円

自令和4年4月1日  
至令和5年3月31日

翌年度への繰越額

(金額単位：円)

収入の部

科 目	予算額	収入済額	増 減	摘 要	4年度予算額
三稜会祝賀会からの寄付金	0	842,756	842,756		700,000
三稜育英会募金	1,000,000	1,546,000	546,000		500,000
三稜文庫充実費募金	100,000	28,500	△ 71,500		100,000
松の木保全対策費募金	100,000	27,631	△ 72,369		100,000
稲葉真弓コーナー募金	100,000	25,805	△ 74,195		100,000
三稜懸賞論文協賛者からの寄付金	800,000	650,000	△ 150,000		800,000
繰越金より	2,418,500	2,418,500	0		1,498,500
その他の収入	1,500	6,000,141	5,998,641	周年口座からの返金、利息	1,500
合 計	4,520,000	11,539,333	7,019,333		3,800,000

支出の部

科 目	予算額	支出済額	残 額	摘 要	4年度予算額
三稜会總會準備金	1,220,000	1,024,492	195,508		500,000
三稜文庫充実費	100,000	0	100,000		100,000
松の木保全対策費	100,000	0	100,000		100,000
三稜懸賞論文	800,000	364,602	435,398		800,000
三稜賞	100,000	51,916	48,084		100,000
部活動、学校設備等の改善援助金	1,000,000	396,206	603,794	応援懸垂幕、興学館、マイク、Wi-Fi、屋根清掃、芝の種	1,000,000
国際交流援助金	1,000,000	0	1,000,000		1,000,000
稲葉真弓コーナー	100,000	0	100,000		100,000
雑 費	100,000	71,000	29,000		100,000
合 計	4,520,000	1,908,216	2,611,784		3,800,000

当年度収支差額	0	9,631,117			0
前年度繰越収支差額	12,512,431	12,512,431		前年度貸借対照表より	19,725,048
繰越入金	△ 2,418,500	△ 2,418,500			△ 1,498,500
繰越金支出	0	0			0
次年度繰越総額	10,093,931	19,725,048			18,226,548

備考：各科目間の流用を認める。

(円)

一般財団法人三稜育英会 貸借対照表

令和4年3月31日現在

科 目	金 額
I. 資産の部	
普通預金	
普通預金 三菱UFJ銀行 津島支店	19,725,048

	前 年	繰越金	本 年
松の木保全対策費	2,094,257	27,631	2,121,888
三稜文庫充実費	793,951	28,500	822,451
稲葉真弓コーナー	2,777,054	25,805	2,802,859
三稜育英会	1,886,500	1,546,000	3,432,500



三稜会 校内事務局		令和4年度 三稜会役員等 (案)																																								
村松佳代子	黒澤康敏	三好裕	平井章博	山田潤	諸戸義巳	鈴木博己	高36	高34	高31	高29	高27	高27	高26	加藤優生	山田真人	平野和枝	星野孝之	高65	高53	高36	高36																					
尾崎千尋	水谷弘正	大野広樹	河村禎之	水谷靖	河村茂	石川道一	青山百合	寺田合	常任理事	神田昭雄	浅井厚視	服部隆宏	鈴木木睦	会 長	北角浩一	服部俊之	大野芳樹	佐藤正裕	堀田五六	横井正照	水谷静子	半田貢一	片岡義勝	横井一勝	渡辺修一	千賀中彦	田中秀彦	後藤務	相談役													
立松秀樹	会 計	小笠原正士	書記	金澤学	事務局長	監 事	山岸功治	伊藤裕久	大藤欽章	伊藤寿浩	伊藤涼子	谷澤景士	日比康詞	安藤昭一	服部智弘	吉川幸二	平野誠造	市川幸造	馬場孝道	伊藤紀彦	岩田政久	伊藤憲一	伊藤仁一	高37	高26	高59	高44	高43	高42	高41	高41	高40	高39	高39	高60	高38	高37	高36	高36	高34	高33	高32

# 恩師のたより

## 近況

一組担任  
加賀 正憲 先生



六年前に  
四十三年間  
(三十八年  
は正規、五  
年は週三日  
の再任用)  
の教員生活

を終えました。また、三月で十三年間勤めた町内役員も終えました。今は、正直、何か寂しい気持ちがあります。それでも毎日、結構忙しい日々を送っています。庭木の剪定、草取り、少しばかりの野菜作りなどを妻と二人で分担しながらやっています。時間に追われな生活は気持ちよく、結構気に入っています。のんびりした生活をしていても、年齢を重ねれば重ねるほど時が経つのは速く、私も今年は六回目の年男です。

津島高校は二校目の勤務校として、三十代半ばから、四十代半ばの十一年間お世話になりました。今、思うに、津島高校の魅力は、自由でのびのびとした校風にあったように思います。それ故か、生徒の皆さんは自主性があり、部活動、学校行事などに、積極的に、しかも楽しそうに取り組んでいました。そんな学校生活、人間関係の中で「守るべきルール」というものがないと定まっていたのではないのでしょうか。

津島高校で、充実した教員生活を送れたことは、先生方、生徒の

みなさん、保護者の皆様のお力添えがあったからこそ思っています。ありがとうございます。

## 近況報告

三組担任  
宮田 稔 先生



四十五回  
生の皆様、  
そして津島  
高校と共に  
学園生活を  
送った旧職  
員・OB・

OGの皆様、お久しぶりでございます。津島高校には十五年の長きに渡って置いていただきましたが、平成十三年に転出して以来既に二十一年が過ぎ、今となっては当時の記憶も殆ど消えて、担任をした皆さんの顔を思い出すことも敵いません。

そんな私の近況ですが、四年前に教職を完全に離れ、健康にも恵まれて大きな波乱も無く、こまごま毎日のんびりと過ごせてこれ来ました。そしてこれから先もこの平和な暮らしが続いていくものと、すっかり油断をしておりました。ところが、降って湧いたような災難が。何と私のような者が、この四月から戸数四百戸余りの大町内の町内会長に就任する羽目になってしまったのです。それからは悪戦苦闘の連続で、食事もろくに喉を通らない日々が続く、自治会役員というものが如何に大変な仕事かということ、身を以て体験しつつあります。まだ就任から一月しか経っていませんが、満期的一年が明けるのが今から待ち遠しく

てなりません。と言う訳で、長い人生何が起るか判らないと言う思いを改めてお伝えし、皆様の前途のご多幸を祈って私の近況報告とさせていただきます。

## 近況報告

四組担任  
南谷 広視 先生

四十五回生の皆さん、お久しぶりです。私は、昨年、定年退職しました。

考えてみると、私の教員生活において、節目節目は津島高校でお世話になっていました。結婚したのは、津島高校に転勤して一年目の二十六歳の時。長女を授かったのは翌年で、二年の担任をしました。二女誕生は更に翌年、三年の担任。諸君とは、津島高校二巡目の担任生活の三年間でした。子育て、野球部の指導、担任業務など、時間がいくらあっても足りなくて、でも充実した日々でした。父が喉頭がんを患い、声を失ったため、住職を継承したのは三十五歳、津島高校三巡目で、三年の担任をして

しました。そして、六十歳で定年退職を迎えたのは、出戻ってきた津島高校でした。通算十六年間の津島高校での生活には、懐かしい思い出一杯詰



まっています。今、私は、仲間とともに、地域にどんな恩返しができるかを考え、毎日わくわくしながら日々を送っています。写真は、寺で夏祭り(パーベキュー・花火など)の反省会において、スタッフとのものです。四十五回生の皆さん、コロナ禍で大変ですが、津島高校で学んだことを、社会で存分に発揮されることを、遠く羽島の地から念じております。

## 津島高校大好きです

五組担任  
石原みち子 先生



四十五回生の皆さん、こんにちは。私は津島高校に十五年間勤務しま

した。教員生活で最も長く勤務した、とても愛着ある学校です。素直で伸び伸びとした津島高校生が大好きでした。思い出すのは楽しいことばかりです。

定年退職して十二年、目・耳・記憶力など、心身の衰えを感じる毎日です。大病もしましたが回復し、それなりに楽しく生活しています。今年は長年酷使した両膝を人工関節にしました。久々に取り戻した真っ直ぐな脚は赤ん坊のように立つことからリハビリを始め、退院後二か月たった今は軽くジョギングができるまでになりました。保健体育の教師としては改めて人の体の復元力に驚いています。周りに目を向ければ、コロナ禍

は三年目となり、ロシアのウクライナ侵攻は未だ解決のめどがたちません。こんな酷い状況を目にするものかと愕然とする毎日です。一日でも早く穏やかな日々が訪れることを願っています。こんな大変な時代を生きる皆さんですが、どうぞ健康で過ごされますよう、また一層の活躍をされますよう祈っています。津島高校大好きです。

## 自然科学に興味

六組担任  
村瀬 五郎 先生



生まれ故郷は岐阜県郡上市で、家は農家であった。ある日、

農作業の時、地表面に三角形の石を見つけたことがあった。図鑑でみた石器にそっくり、上手に石を割って作ったのだらう。私の宝物にしよう。それにしても大昔からこのあたりに人が住んでいたとは、あれやこれや推測したものだ。

高等学校は地元の普通科を選んだ。各教科の個性的な先生のお話は興味津々で、眠くなることはなかった。先生方の渾名を含めた応援歌が作られていて、体育祭の応援歌として歌われているのは驚きであった。三年生時の担任は物理の先生だったので、学校祭のことになって出し物に何かやろうと仕掛けられた。我がクラスは男子クラスであったが、この誘いには初めは誰も乗っ

てこなかった。先生は隣のクラスでも声かけをされたようで、女生徒が一人応じてくれただけであつた。結局のところ、自分を含め二人が加わり、その女子と三人で出し物を作ろうということになった。担任の先生の持ちかけもあり、発表の項目は「偏光についての研究」をメインとし、自作の照明点滅装置も出し物に加えてもらった。準備と展示に関わった女生徒は話し上手で、子供っぽい話題についても調子を合わせてくれた助かった。

大学は学芸学部地学科で学んだ。「地学」は地球の内部や表面のこと、大気圏のこと、更に星・宇宙全般の研究と、分野は広いが、研究論文は担当教授の指導の下、生まれ故郷の山地の地質研究という地味な道を選んだ。

この分野でも研究者により次々と新しい発見・研究がなされ、私はその成果を楽しみにしている。

## 近況報告

七組担任

後藤 昭男 先生



今年八十歳になりま  
す。教員を  
退職して二  
十年。その  
多くの時間  
を絵の勉強  
に使いました。常に二から三人の先生についていました。日本画、水墨画、洋画、仏画と多岐にわたりに楽しみました。中でも水墨画は性に合っているように思いました。津島市の文化祭には大体出品していました。ところで、最近の世の

## 近況

八組担任

瀬見井良子 先生



中は、コロナによる影響や、この二十一世紀にありえないと思うようなウクライナ侵攻と、未来が不透明になっていきます。先日岐阜県の千代保稲荷に行ってきました。本殿の裏側の広場に石碑があり、そこに「神人一如生きぬこう」という言葉が刻んでありました。「生きぬこう」という言葉が心に残りました。皆様のご健闘を祈念しています。

拝啓。津島高校を退職して、四半世紀が過ぎました。「切磋琢磨（せつさたくま）」として、共に学んだ日々を懐かしく思い出しています。

皆さんは家庭に於ては大黒柱となり、地域にあってはリーダーとなり御活躍のことと思います。くれぐれもご自愛くださいませうに。

さて、私は朝の散歩を日課としています。八十本ほどの桜の木々の下を散策しながら領内川の裏側の土手を往復しています。

この桜の木は地元の「妙用寺」という寺の仲間で植えたもので、そしてこの桜の木々を五十年も守り続けてくれた「桜守」その人を知りたいと思っています。この「桜守」は誰なのか。

このことを確かめて、感謝の気

## もう三十年なんですな

九組担任

小野田 覚 先生



持ちを伝えたいと思っている日々です。 敬具

皆さんお元気ですか？久しぶりに卒業アルバムを取り出し、当時のことを思い出しました。皆さんの素敵な笑顔を見て懐かしいと思うと同時に、未熟さ故、恥ずかしい言動も多く、生徒諸君や先生方に迷惑をかけたことばかりが思い出されま

す。恥ずかしいことばかりで、もそんな気持ちで一杯です。

津島高校で右も左もわからずにご過ごしていた自分もあと少しで還暦を迎えようとしています。現在は一宮高校で勤務をしています。日々の授業をこなすことで精一杯で、バタバタと落ち着きなく過ごす様子は当時とあまり変わっていないかも知れません。現在の生きがいは、部活動。津島高校で出会ったバスケットボールのめりこみ最後の教員生活のエネルギーの大半をそこに費やしています。目標に向かって努力し続ける素敵な生徒たちと泣き笑いの毎日です。人生ってわからないですね。自分にとってバスケがこんなにも大事な

ものになるとは。

社会の中で中核として活躍している君たちに負けないように、津島高校で培った「生徒を信じる」という思いを胸に、あと少しの教員生活を楽しみたいと考えています

健康に気を付けて、皆さんがさらなる活躍をされることを願っています。

## 物語と林檎の木

十組担任

坂浦 直記 先生



三つのパ  
ンドでドラ  
ムを叩いて  
いる。ジャ  
ズ、ボサノ  
バ、ロック、  
ポップス、  
アイリッシュ・トラッド。歳相応に草木を愛でる気持ちも理解できるが、限られた時間の枠で優先順位を決めている。趣味というよりライフワーク。また、若いミュージシャンが育つのに、少しでも関わられたら幸せだと思っている。自分に与えられた条件の下で、自分なりにこの夢を実践している。

相変わらずムラカミアン（村上春樹ファン）で、絵画展にも行く。音楽のサブスクに三つ登録し、そ

れでも物理媒体を買い求める。夢があるから。そして、これらには「物語」があるから。少なくとも自分の肉体が食物を求めるように、自分の精神は物語を求めている。

中京大附属中京高校で最後の二年間、英語を教えている。音楽を聴き、音楽を演奏するのと同じくらい、英語を学び、英語を教えることが好きだ。これが天職だとすれば天に感謝する。生徒たちの目が輝く時、生きていて良かったと思う。

「たとえ明日世界が終わるとしても、今日私は林檎の木を植えるだろう」とマルチン・ルターは言った。古いを特に恐れはない。この仮の宿のエンジンがストップする時まで走り続けるだけのことだ。今まで自分の成長に関わってくれた全ての人に感謝し、その恩返しをするのが、自分の残りの人生の使命だ。「今日が人生最後の日だ」と思って生きるのも悪くない。

二組担任 鈴木久夫先生には連絡がとれませんでした。申し訳ございません。

### 祝 同窓生の叙勲報告



令和三年秋の叙勲  
瑞宝小綬章 水谷 正照 様  
(高20回)



令和四年春の叙勲  
瑞宝双光章 渡 邊 剛 様  
(高15回)

おめでとうございます。  
(渡邊様の受章は7月2日の中日新聞尾張版でも紹介されました。)

(他に受章の方をご存じでしたら、学校事務局までお知らせください。)

## ▼令和4年 大学合格者状況

	大学名	R4	大学名	R4	大学名	R4	
国立	北海道大	1	大阪公立大	1	名商大	1	
	北見工業大	4	兵庫県立大	1	名女大	20	
	山形大	3	鳥取環境大	1	名学芸大	12	
	東京外国語大	1	国立大計		107(5)	名芸大	8
	富山大	3	早稲田大	1	名造形大	1	
	金沢大	1	立教大	2	南山大	116(4)	
	福井大	8	東京理科大	1	日福大	7	
	信州大	2	上智大	2	人間環境大	5	
	静岡大	1	日本大	2(1)	日赤豊田大	3	
	岐阜大	14(1)	明治大	2	一宮研伸大	7	
	名古屋大	3	東海大	1	藤田医科大	14	
	愛知教育大	9	金沢工業大	6(4)	名城大	137(3)	
	名古屋工業大	3(1)	岐阜聖徳学園大	61	皇学館大	4	
	三重大	15	東海学院大	1	鈴鹿医療大	12	
	滋賀大	1	岐阜医療科大	5	四日市看護	7	
	奈良教育大	1	愛知大	244(6)	四日市大	1	
	鳥取大	4	愛知医科大	2	京都外語大	1	
	山口大	1	愛知工業大	84	同産大	8	
	香川大	1(1)	愛知淑徳大	121(2)	同志社大	6(3)	
	高知大	1	愛知学院大	99(1)	立命館大	45(5)	
公立	琉球大	1	愛知工科大	1	龍谷大	2	
	秋田県立大	4	愛知東邦大	1	関西大	1	
	山形県立保健大	1	桜花学園大	4	近畿大	2	
	富山県立大	2	金城学院大	43	その他	30(11)	
	福井県立大	1	修文大	21	私立大計	1475(40)	
	諏訪東京理科大	1	椋山女学園大	105	岐阜市立女短	4	
	長野県立大	1	大同大	34	名古屋短	6	
	静岡県立大	1(1)	中京大	44	名文理短	1	
	金沢美術工芸大	1(1)	至学館大	7	名女大短	1	
	愛知県立大	10	中部大	85	三重短	2	
大学	名古屋市大	2	東海学園大	15	その他	1	
	三重県立看護大	1	名学院大	20	短大計	15	
	滋賀県立大	1	名外語大	11			

## ▼最近4年間卒業生動向

		令和4年	令和3年	令和2年	平成31年
卒業数	女	354	180	352	176
	男	174	174	167	186
大学進学	女	328	162	315	153
	男	166	166	317	149
短大進学	女	6	6	5	7
	男	0	0	1	0
専・種各学	女	8	7	10	7
	男	1	10	0	13
文科省管外	女	0	0	0	0
	男	0	1	0	0
浪人	女	11	4	4	5
	男	7	15	11	24
就職	女	1	1	1	1
	男	0	0	0	0
その他	女	0	0	1	0
	男	0	0	0	0

### ホームページのご案内

三稜会では、創立110周年記念事業の一環として、諸先輩のご尽力をいただきながらホームページを立ち上げました。多くの卒業生の方々のお陰で、様々な情報を発信することができるようになりました。

ますます情報化が進み、浸透して行く今日、当会においても情報の発信をより広く、スピーディーに行うために、ホームページを積極的に利用活用したいと考えております、その一環として、まずはリニューアルを行いました。

今後、皆様からのアイデアをいただきながら、新しい時代にマッチした変化を目指していきたいと考えております。何卒、ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

<http://www.sanryokai.com>

卒業生の活動、活躍などお知らせください。  
またご意見などいただければ幸いです。

[info@sanryokai.com](mailto:info@sanryokai.com)

ホームページ担当 北角浩一 (32回生)

## 部活動の記録

全日制3年生テニス部の相馬伊吹さん・横井菜帆さんのペアが、7/23から始まる全国高等学校総体育大会（愛媛県今治市会場）にソフトテニス競技のダブルスで出場します。また、全日制2年生の大島璃胡さんが、6/17～19に岐阜メモリアルセンター長良川競技場で行われる東海大会陸上競技5km競歩に出場します。



定時制では、3年生のキャリミニア素平留（ソヘイル）くんと2年生のダシルバ マリアさんが、7/31～8/3に駒沢オリンピック記念公園で開催される全国定時制通信制体育大会に、陸上競技円盤投げで出場します。



全国大会に出場する定時制陸上競技部（県大会 円盤投）  
ダシルバ マリアさん（左） キャリミニア素平留（ソヘイル）くん（右）

### ホームカミングディのお知らせ

毎年母校津島高校の三稜祭(学校祭)中に催しております。今年は9月9日(金)9:00～14:00に予定しております。

ただし、新型コロナウイルス感染状況によっては中止することもあります。予めご了承ください。

(中止する際は三稜会ホームページ上でお知らせ致します。)